

線形代数学第2 - 中間試験問題 -

電子情報学類1年生(1組)

平成23年度後期 - 2011.12.7 -

1. 曲線 $y = C + 2^t D$ で3点 $(t, y) = (0, -1), (1, 1), (2, 4)$ を近似するとき, 誤差の二乗和を最小にするように C, D を求めよ. y, C, D, t はスカラーである.

2. 次の問いに答えよ.

(a) ベクトル a からベクトル v_1, v_2 で張られる空間への射影 p を求めよ.

(b) ベクトル v_1 と v_2 が直交することを示せ.

(c) 前問で求めた射影 p は, ベクトル a からベクトル v_1 への射影 p_1 と v_2 への射影 p_2 の和になっていることを示せ.

$$a = \begin{bmatrix} 1 \\ -1 \\ 1 \end{bmatrix} \quad v_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ -1 \end{bmatrix} \quad v_2 = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix}$$

3. 次の行列 A に対して, 以下の問いに答えよ.

$$A = \begin{bmatrix} 1 & 1 \\ -1 & 1 \\ 1 & 0 \end{bmatrix}$$

(a) $A^T A$ を求めよ. これが, 対称行列となっていることを確かめよ.

(b) A と $A^T A$ の階数 r を求め, これらが等しいことを示せ.

(c) $A^T A$ の逆行列は存在する / しないのいずれであるかを答え, その理由を示せ.

(d) 一般に $m \times n$ 行列 A (但し, $m > n$) に対して $A^T A$ の逆行列が存在する条件を A の列ベクトルの独立性に基づいて示せ.

4. 次の 2×2 行列 A の行列式 $\det A$ が以下の式で与えられるとき, これに基づいて以下に示す行列式の性質 (a) ~ (d) を証明せよ.

$$A = \begin{bmatrix} a & b \\ c & d \end{bmatrix} \quad \det A = ad - bc$$

(a) 行列式は一つの行に関して線形である.

(b) 行を入れ替えると行列式の符号 (\pm) が変わる.

(c) 同じ行を含む行列の行列式は零である.

(d) ある行を定数倍して他の行に加えても行列式は変わらない.

5. 行列 A, B, C, D の行列式を求めよ. 行列の性質 1 ~ 10, または行列式の適当な公式を用いて計算する.

$$A = \begin{bmatrix} 1 & 5 & 2 & -4 \\ 0 & 2 & -1 & 3 \\ 0 & 0 & -1 & 3 \\ 0 & 0 & 0 & 5 \end{bmatrix} \quad B = \begin{bmatrix} 2 & 1 & 0 & 5 \\ 3 & -4 & 0 & 3 \\ -2 & 5 & 0 & 2 \\ 4 & -3 & 0 & 7 \end{bmatrix} \quad C = \begin{bmatrix} 0 & 0 & 3 & 0 \\ 3 & 0 & 5 & 0 \\ 5 & 1 & -7 & 2 \\ -4 & 1 & 8 & -1 \end{bmatrix} \quad D = \begin{bmatrix} 1 & -1 & 0 & 2 \\ -1 & 0 & 1 & 0 \\ -2 & 1 & 0 & -2 \\ -1 & 2 & 1 & -1 \end{bmatrix}$$

6. 以下の問いに答えよ.

(a) A を正方行列とし, $Ax = 0$ を満たす零でない x が存在するとき, $\det A = 0$ であることを示せ.

(b) A を 3×3 行列とすると, A の行(列)空間の次元が2次元ならば, $\det A = 0$ であることを示せ.

(c) A の第2行を3倍した行列を B とする. B の第1行を2倍して第3行に加えた行列を C とする. さらに, C の第2行と第4行を入れ替えた行列を D とする. $\det D$ を $\det A$ を用いて表せ.